

ての現在の考え方に触れて、さらに観測を続けるために日本の星空をまもり、次回のハレー彗星が肉眼でも見えるようにしようと呼びかけ、結びとしている。

この本の全体を通じて読みとることができたのは、彗星のような宇宙の中では小さな事象を説明するためにも、小惑星・太陽系およびその起源・恒星の進化、さらに恒星の位置観測のような基礎的な内容などのように、天文学のすべての面の進歩と一体となって始めてその神秘のペールが一枚ずつとりはられていくということである。

文体が非常に平易で、中学生向けとして最適と考える

が、数式の部分については、その数式の意味そのものがつかめなくても、内容が理解できれば話の本筋に支障のないことの説明を付すとか、71ページのOH基のような分子記号については注をつけるなどして、その内容が今すぐ完全に理解されないまでも、大まかな理解を得させるように留意されていれば、安心して先へ読み進むことができるのではないだろうか。

一方、1・2章の章末に、その章で著者が意図している内容が数行の文章で的確にまとめられている点は極めて効果的であって、きめのこまかさを感じさせた。

(大金要治郎)

### 賛助会員名簿

(1975年10月5日現在の本会賛助会員は下記のとおりであります。ここに社名、代表者名を掲載させて頂いて感謝の意を表します。(五十音順))

旭光学工業株式会社	鈴木幸三郎	谷村株式会社新興製作所	谷村昌子
朝日新聞社科学部	梅田敏郎	地人書館	中田威夫
アストロ光学工業株式会社	滝沢磐	天文博物館	
岩波書店	岩波雄二郎	五島プラネタリウム	五島昇
宇宙開発事業団	島秀雄	東京電力株式会社	木川田一隆
沖電気工業株式会社	佐藤敦之	東北電力株式会社	若林 疆
近江屋写真用品株式会社	野呂幸義	長瀬産業株式会社	
カールツアイス株式会社	波木泰雄	コダック製品部	広田 悟
関西電力株式会社	芦原義重	ナルミ商会	村上俊男
関東電気工業株式会社	関井忠夫	日本光学工業株式会社	彌永恭二郎
九州電力株式会社	瓦林 潔	法月鉄工所	法月惣次郎
啓文堂松本印刷	松本 喬	丸善株式会社	司 忠
恒星社厚生閣	志賀正路	三鷹光器株式会社	中村 義一
甲南カメラ研究所	西村中子	三菱電機株式会社	
五藤光学研究所	五藤育三	電子営業第二部	山下源一郎
金光教本部教庁	金光鑑太郎	ミノルタカメラ株式会社	田嶋 一雄
島田理化学工業株式会社	前田幸夫	八洲測量株式会社	西村正紀
誠文堂新光社	小川茂男	フジ見商会	坂本多賀志
ソニー株式会社	井深 大		

1975年9月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

1	2,	15	6	2,	27	11	2,	4	16	2,	5	21	3,	17	26	0,	0
2	2,	16	7	3,	25	12	3,	12	17	2,	6	22	3,	7	27	—,	—
3	2,	30	8	2,	10	13	2,	12	18	1,	6	23	—,	—	28	—,	—
4	3,	39	9	3,	6	14	—,	—	19	1,	8	24	—,	—	29	—,	—
5	2,	42	10	3,	10	15	2,	—	20	1,	17	25	0,	0	30	0,	0

(相対数月平均値: 23.3)

昭和50年11月20日	発行人	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
印刷発行	印刷所	〒112 東京都文京区水道2-7-5	啓文堂松本印刷
定価 300円	発行所	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
		電話武蔵野 31局 (0422-31) 1359	振替口座東京 13595